

(第1回) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 8年 3月13日
契約業者名	日本工営(株) 沖縄支店
契約業者の住所	沖縄県那覇市壺川3-5-1
業務の名称	令和7年度那覇空港土木施設設計業務
業務場所	那覇市鏡水地先(那覇空港制限区域内)
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要 (変更した内容について記述する)	特記仕様書のとおり。
履行期間(自)	令和 7年 7月16日
履行期間(至)	令和 8年 8月31日
変更前の契約金額	20,460,000円 (税込み)
変更金額	19,580,000円 (税込み)
変更後の契約金額	40,040,000円 (税込み)
変更理由	変更理由書のとおり。

変更理由書（第1回変更）

件 名 : 令和7年度那覇空港土木施設設計業務

契約相手方 : 日本工営 株式会社 沖縄支店

履行期間 : 令和7年7月16日～令和8年3月25日

変更理由 : 本業務は、上記相手と令和7年7月15日付をもって契約締結し現在鋭意履行中であるが、下記の理由により変更するものである。

記

(1) 履行期間延伸について

第5エプロン照明灯柱の照明灯柱の施工検討が必要と判明したことから、履行期間の延伸を行いたい。

なお、現在翌債手続き中であるが、承認次第、履行期間延伸する。
上記の理由により、やむを得ず履行期間延伸を行うものである。

現 履行期間 : 令和7年7月16日～令和8年3月25日

変更履行期間 : 令和7年7月16日～令和8年8月31日

(2) 第5エプロン照明灯柱施工検討

第5エプロン照明灯柱について、土質条件や地下埋設物、近傍施設を踏まえた施工検討が未実施であることから、本業務に施工検討を追加したい。

(3) 誘導路改良実施設計（A-1）の分割

誘導路改良実施設計について、設計を進捗に伴い、NC舗装に加えプレキャスト版による舗装打換えが必要であることが判明した。このため、NC舗装とプレキャスト版舗装打換えに区分して実施するものとする。

(4) ボックスカルバート実施設計（A-1）の数量変更および現地調査追加

資料確認の結果、ボックスカルバートの断面が3断面であることが判明したため、現地状況確認のための現地調査を追加する。

(5) ボックスカルバート方針検討（E-1）の追加

E-1 ボックスカルバート実施設計の着手に先立ち、方針検討が必要であることが判明したため、E-1 ボックスカルバート方針検討を追加する。

- (6) ボックスカルバート実施設計 (E-1) の現地調査追加
施設の劣化状況確認のため、現地調査を追加する。

- (7) 高架道路整備事業に係る資料作成の追加
国際線ターミナル前面の停車帯の供用に伴い、停車帯及び駐車マスの図書作成が必要となった。また、オフランプ撤去に伴い施工方法の検討が必要となったことから、本業務に追加する。
したボーリング及び土質試験等について数量精査を行う。

- (8) 擁壁撤去施工検討の追加
オフランプ撤去に伴い擁壁の撤去が必要となることから、擁壁撤去に係る施工検討を本業務に追加する。

- (9) 迂回道路部現況復旧設計及び空港施設測量の追加
高架道路整備における橋脚整備時に、駐車場の一部を迂回道路として整備していたが、橋脚整備が完了したことから、現況復旧を行うための設計を追加で実施するものとする。なお、当該設計に先立ち現地測量を実施するものとする。

- (10) 第5 エプロン付帯施設活用検討の追加
当局工事で発生した不用な既存ガードレール等の付帯施設について、那覇空港事務所の要望に基づき、車両侵入防止施設としての活用を検討する。